



チャレンジ ～挑戦～



荒井小学校 学校だより

令和 6年 7月19日
第 5 号
文責：校長 星 秀文

教育目標 「かしこく、やさしく、たくましく」

第1学期終了！楽しい夏休みを！



4月に24名の1年生を迎え、151名の子どもたちでスタートした第1学期が、無事終了しました。71日間、大きな事故やけがもなく、終業式を迎えることができましたことは、保護者の皆様のご協力とご支援によるものと心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。さて、明日より8月21日（水）まで33日間の夏休みが始まります。学校では、夏休みの過ごし方について事前指導を行いました。ご家庭でも夏休みの過ごし方についてお子さんと確認していただき、健康にそして有意義な夏休みができるようお声がけしていただければと思います。

この夏休みに、子どもたちは普段の学校生活ではできない体験や学びを通して、2学期からの活力とエネルギーを蓄えてくれると思います。交通事故や水辺の事故、けがや病気にはくれぐれも気を付けて、楽しい夏休みをお過ごしください。8月22日（木）に元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

夏休みこそ「リーダー・イン・ミー」。 どうぞご協力お願いいたします

7月12日（金）の授業参観には、たくさんの保護者の皆様においでいただきましたことに感謝申し上げます。子どもたちは、保護者の方が見ている中で、学習に一生懸命取り組んでいました。どの学年も4月の頃と比べると、心も体も一回り成長し、元気に学校生活を送ることができています。



夏休みは、教師や親の手から離れ、自分で考えて生活をするのが求められます。そのときに必要なのが「リーダー・イン・ミー」です。

第1の習慣「自分で考えて行動する」、第2の習慣「ゴールを決めてから始める」、第3の習慣「大切なことを優先する」この3つの習慣を実践する絶好の機会です。子どもたちが充実した夏休みを過ごすことができ、3つの取り組みがまさに「習慣」になるようにするためにも、保護者の皆様の励ましの言葉かけをお願いします。

「習慣」＝「長い間繰り返すうちにやるのが当たり前になること」

<第一期終業式から>

4月8日にスタートした1学期が今日で終わりになります。

今日まで大きな事故やケガもなく無事に終業式を迎えること、大変うれしく思います。

1年生は、4月に入学した頃と比べると、今ではすっかり学校生活に慣れ、何事にも元気いっぱい取り組むことができましたね。この71日間の成長はすばらしいものでした。

2年生以上のみなさんも、それぞれ進級し、毎日勉強に運動に一生懸命がんばりました。また、6年生の修学旅行や5年生の宿泊学習、各学年の見学学習がとても充実して、価値ある学びとなりました。

校長先生が始業式に話した3つの言葉「ありがとう」「すごいね」「できる」はたくさん使えましたか？この言葉が使われるほど、温かい雰囲気になり、やる気の出る学校になります。2学期は、もっともっと使ってください。



今年度は、荒井小学校創立150周年を迎え、それを記念する事業が1学期から始まりました。

1つ目は、シンボルキャラクターの決定です。

みなさん、たくさんのアイデアをありがとう。みなさんの考えたキャラクターは、どれも荒井小への思いがよく表されていて、選ぶのにとっても迷いました。その中で荒井小学校のシンボルとしてイチョウの木を思い浮かべる人が多かったです。それをテーマにして選ばれたのが「あいちょうくん」「あいちょうさん」でした。デザインを考えてくれた4年生の松川愛梨さん、ありがとう。このキャラクターは、全校生151人の思いの代表です。これからも荒井小学校のみなさんにずっと大切にされることと思います。そして、今回、シンボルキャラクター誕生を記念してクリアファイルを作りました。みなさんもらいましたね。大切に使ってください。

2つ目は、創立150周年記念大運動会です。地域の方もお招きし、久しぶりの1日開催でした。全力で競技に取り組むみなさんの姿はもちろん、地区の方々や、お父さん・お母さん方が参加する種目もあり、荒井小学校に来ていただいた人たちみんなが楽しいひとときを過ごすことができました。また、屋台で買って食べた焼きそばの味も格別でしたね。今回の運動会を通して、荒井小学校は本当に地域の方々に大切にされる学校なんだなと言うことを改めて感じることができました。

創立150周年を記念した行事はこれからも行われます。みなさんが荒井小学校を卒業しても、今年の事を思い出すことができる。そんな一年にしたいと思っています。



さて、いよいよ明日から33日間の夏休みです。充実した楽しい夏休みになるかどうかは、みなさん次第です。そこで大事なものは、この3つ。

第1の習慣「自分で考えて行動する」

第2の習慣「ゴールを決めてから始める」

第3の習慣「大切なことを優先する」

これは、階段や教室に貼ってある「7つの習慣」の中の3つです。

5年生は、これを北校舎の階段にも作ってくれました。その他にも、廊下や教室にこれまで学習したリーダー・イン・ミーの大切な言葉を掲示しています。校長先生は、自分たちで北校舎にも貼ろうと考えて作ってくれたことがとてもうれしかったです。印刷された文字は整っていますが、みなさんの手書きの文字の方が何倍も校長先生の心に響きました。まさに「自分で考えて行動する」ことができました。大切なことは、これを習慣になるまで「続ける」ことです。習慣とは「長い間繰り返すうちにやるのが当たり前になること」という意味です。例えば「歯みがき」がそうです。食べたら磨くのが当たり前になっていますね。磨かない方が気持ち悪くなる位ではありませんか？それが「習慣」「身に付く」ということです。

夏休みは、やることを指示してくれる先生はいません。お家の人が言ってくれるかもしれませんが、家での過ごし方も、勉強も、遊びも、自分で決めて行きます。そのとき、この3つの習慣を使うことがとっても大切です。ぜひ、毎日毎日繰り返して使い、習慣をつけてください。これが身に付くと、いろんな事を行う時にとっても役立ちます。大人になっても使えます。一生使えます。なにしろ、人生で成功している人は、大抵「7つの習慣」を使っていますからね。

また、健康で安全な生活を心がけることと、交通事故に合わないよう十分気を付けるようにしましょう。

8月22日の第2学期始業式の日、みなさんと元気なあいさつを交わせることを楽しみにしています。楽しい夏休みを！